

山形大学「つなぐちから。」 社会共創活動推進スタートアッププロジェクト
実施報告書

報告者名	大杉尚之	
団体名および構成員 ※団体で活動を行った場合のみ記載 (欄が足りない場合は行を追加して記入し てください。) 団体名および構成員	団体名 安全安心価値創造研究所	
	氏名	所属
	大杉 尚之	学術研究院 (人文社会科学部主担当)
	小林 正法	学術研究院 (人文社会科学部主担当)
	竹内 麻貴	学術研究院 (人文社会科学部主担当)
	藤岡 久美子	学術研究院 (地域教育文化学部主担当)
	佐藤 宏平	学術研究院 (地域教育文化学部主担当)
活動名	若者世代のSOSの出し方, 受け止め方教育の推進	
連携して活動を行った プラットフォーム加盟機関名	山形県, 精神保健福祉センター	
活動報告	≪活動内容≫ 県と連携して, 大学でのSOSの出し方教育, 受け止め方教育の活動を推進した。具体的には, 以下を実施した。1) 安全安心価値創造研究所の学術講演会「知っているようで知らない?メンタルヘルスの基礎知識」を実施した。講師として, 広島国際大学の講師である中村 志津香先生にご講演いただいた。その後, 他学部への動画を提供するなど, これから社会人となる学生が, 社会に出た後にどのようにメンタルヘルスに気をつければいいのか, どのようなサポートが得られるかなど, 実践的な知識を習得するための教育を推進した。2) 精神的健康に関する相談相手の実態を調べるためのオンライン調査を, 高校生, 大学生, 社会人(ソーシャルワーカー)に対して実施し, 学生アルバイトを中心としてデータの分析作業を進めている。3) 大学生アルバイトが中心となり, 大学生向けのSOSの出し方教材を作成した。ストレスコーピングの方法, SOSの出し方, 友達から相談された際の受け止め方について30分以内で実施可能な教材とした。以上の成果については, 精神保健福祉センターが主催する自殺対策推進研修会にて, 山形大学が行ってきた取り組み内容について発表を行いました (2022/3/7) ≪実施した効果≫ 講演会では, 学生から「睡眠の質と睡眠不足がもたらす影響についての内容がとても興味深かった。」「ストレスの対処法を分類して, 一つの方法で対策しても効果がないときは別の方法でアプローチすることができると思うと非常に気が楽になると思いました。」といった自分の生活を見つめ直し, ちょっと変えてみようという回答が多く寄せられた。学生がメンタルヘルスを学び, 社会に出た後にそれを生かすために良い機会になったと思われる。学生アルバイトが中心となって行ったオンライン調査の分析作業, SOSの出し方教材の作成については, 地域課題(山形県の自殺対策)を学生が学びながら解決していく環境を構築することができ, 学生自身のスキルアップや, 学生の将来設計のための材料提供をする機会になった。	

実施スケジュール	<p>《スケジュール》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年4月～8月 山形大学人文社会科学部の実践科目授業である課題演習（地域情報）でSOSの出し方教育をテーマとした学生主体の研究プロジェクトを行った。 ・令和4年10月～12月 課題演習（地域情報）のデータをもとに、大学の授業内で実施可能な大学生版SOSの出し方マニュアルを作成した。 ・令和4年12月 外部講師を招き、精神的健康に関する学術的講演会（安全安心価値創造研究所の学術講演会「知っているようで知らない？メンタルヘルスの基礎知識」（講師：広島国際大学講師 中村志津香先生）を行った（謝金は山形大学と交流する会から支出）。 ・令和5年3月 県の担当者、大学の研究者間で意見交換会を行った。 						
支援金の用途報告	合計 200,000 円						
	(内訳)	(品名・使途他)	(数)	×	(単価)	=	(金額)
	謝金	学生AA人件費		×		=	140,000円
	人件費	オンライン調査		×		=	33,000円
物品	書籍, ソフトウェア等		×		=	27,000円	
次年度の計画について	山形県からの委託事業である「令和5年度自殺予防のためのSOS教育推進及び調査研究事業」を実施する。						
本事業へのご意見・要望	社会共創活動を実施するにあたり、教員だけでは事業を行う時間が足りないため、学生の活用が重要になってくると思います。今回のように事業費を使ってAAを雇用することができれば、地域課題に興味をもつ学生を増やすこともできますし、学生の金銭的なサポートにもなります。今回の学生活用モデルは次年度の山形県からの委託事業でも大学側の要望として提案したものが、採用されています。						
活動に関するHPや情報がありましたら、URLの添付をお願いいたします。	山形大学人文社会科学部 附属研究所 安全安心価値創造研究所 https://sites.google.com/human.kj.yamagata-u.ac.jp/ssvc/						

問い合わせ先：山形大学総務部企画IR課(社会共創推進室)
TEL：023-628-4615 MAIL：yu-shakaikyousou@jm.kj.yamagata-u.ac.jp